

2019年7月

選択肢それほどになき更衣
夏めくの気分は七分袖ぐらい
炎天を来て半熟の人間に
夏蜜柑一家そろって顔顰(しか)め
冷や酒を啜るくちびるうすくして
定位置にゐてこそ守宮の資格かな
顔半分ぬらしてメロン食べ終はる
譜はよめずとも麦笛の名演奏
褪色の帽子にあまたの登山歴
言うなれば筋肉隆々雲の峰